崇広中だより

【カラー版を、ホームページに掲載しています】

NO.3　　2022.6.17

発行　崇広中学校長

3年生が山梨・長野方面に修学旅行に行きました！

３年生が、６月７日から２泊３日で山梨・長野方面に修学旅行に行きました。新型コロナウイルス感染防止のために、過去２年間は県内１泊２日の修学旅行でした。今年度は、計画通りに修学旅行が実施できました。行き先の地方はすでに梅雨に入っており、天候が心配されましたが、活動時間中は雨に降られることがなく、傘を開く必要がありませんでした。

３年生のみなさんには、よい思い出となったことでしょう。

主な行き先等

１日目…焼津（昼食）、山中湖で水陸両用バス乗車、富士山５合目

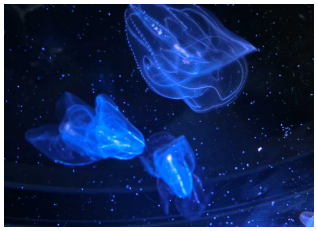
宿泊先…ハイランドリゾートホテル＆スパ（夕食はコース料理・朝食）

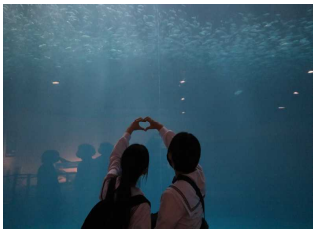
２日目…富士急ハイランド（昼食）、クラス別見学

宿泊先…白樺リゾート池の平ホテル（夕食・朝食）

３日目…浩養園（昼食）、名古屋港水族館

※　移動は全て貸し切りバスを利用しました。





１年生山なみ学習講演会

伊賀市では、すべての中学校で「多様な性のあり方に関する学習」を行っています。この学習を学校で行うまでは、自分の性に悩んだり、誰かに相談しようと思っても誰に相談して良いのか分からなかったりということがあったと思います。数年前までは、私たち教職員自体がこのことで悩んでいる生徒の皆さんがいることを知らなかったり、意識しなかったりした時期が長く続いていました。現在、この問題が学校の中でもみんなの課題となり、少しずつですが前進していると思っています。

すべての人権課題に共通して言える事は、「差別はする人がいるから起こる。しかし、差別をしている側には差別をして誰かを困らせている自覚がない人がいる。」ということです。このことを解決していくためには、正しい知識をもち、自分の間違いを正し、行動に結びつけていくことが大切だと考えています。

６月２日（木）に、１年生を対象に多様な性のあり方に関するご講演をいただきました。講師の加納克典さんと嶋田全宏さんのお二人が、本校に来ていただくのは今回の講演で４年目になります。お二人は同性カップルを公的に認める伊賀市の「パートナーシップ制度」を利用して伊賀市に移住されたカップルです。自身の事を中心に、多様な性のあり方に関わる様々な課題や、経験してこられた事などを話していただいています。また、伊賀市に移住された現在の生活についてもお話しいただきました。伊賀市の魅力についても生徒の皆さんに再認識できるようなお話をいただいています。毎回事前に生徒が準備したお二人への質問にもていねいに答えていただいています。

期末テストに向けて全力を尽くそう！

６月２２日（水）から３日間、１学期の期末テストです。全教科で実施されます。テスト発表もあり、テスト範囲が示されています。さて、どの教科から勉強を始めていますか？

定期テストの攻略法の一つとして、学習計画をどう立てるかが、とても大切になります。３日間のテストの時間割から逆算して、すべての教科の勉強をやりきることができるよう、しっかり計画が立てられていると思います。特に、１８日、１９日の土日をどのように過ごすかは、とても重要です。

「計画、実行、達成」のサイクルは、成功体験によって、実感として身につくことが多いです。このサイクルは定期テストだけでなく、部活動や入試など、目標達成に向けて取り組む際、ぜひ意識をしてもらいたいことです。

「夢なき者に理想なし　理想なき者に計画なし
計画なき者に実行なし　実行なき者に成功なし」　吉田松陰

この言葉は幕末の偉人「吉田　松陰」の言葉です。自分なりに、解釈してみてください。